

VERTEX Information

施工事例集

～導水路における補修・補強対策工法例～

ASフォーム工法



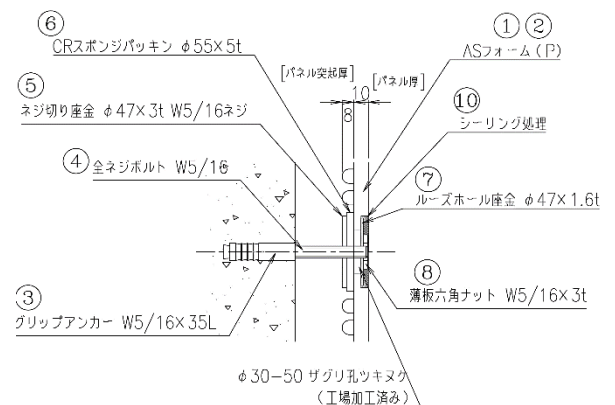
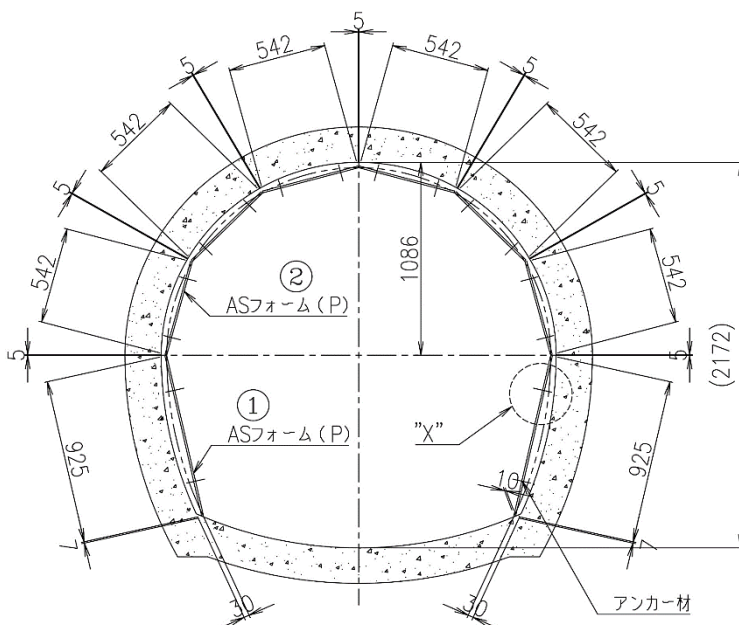
施工前



施工完了

対象構造物	水力発電導水路	劣化・変状	摩耗、強度不足
目的	補修・補強対策	施工時期	平成20年12月
採用工法	ASフォーム工法	工法仕様	パネル厚 t=10mm(レジンパネル) 裏込め厚 t=50mm(無収縮モルタル)
施工数量	870m		
採用理由	<p>水力発電のために必要となる「水」を送る導水路が老朽化し、強度不足が確認され、改修が計画された。発電所を長期間にわたり停止することは難しく、また、補強に伴う断面縮小によって流量が減ることは許容できない等の現場条件があった。そこで断面を増厚することで補強し、増厚表面には摩耗に強く、粗度改善効果があるレジンコンクリートパネルを使用する「ASフォーム工法」が採用することで、強度不足の改善、流量の確保、工期短縮のすべてを満足することが出来た。</p> <p>① 流量確保が必要 ② 工期短縮が可能 ③ 長期耐久性が期待できる</p>		
断面図等			

【断面図及びパネル詳細図】



施工手順

①



高圧洗浄工

②



パネル設置工(側部)

③



パネル設置工(上部)

④



パネル目地工

⑤



支保工

⑥



無収縮モルタル充填工

⑦



端部処理工

⑧



施工完了

